

終了
しました

2024 山階鳥研見に来クチャー

11月2日（土） 時間割

9:30 ~	① ヤンバルクイナ発見前後のエピソード	副所長 尾崎清明
10:30 ~	② 絶滅の危機から復活へ—マンガース根絶の成果	水田拓
11:30 ~	③ 台風直撃でスズメが大量死するのはどんな時？	仲村昇
12:30 ~	④ アホウドリ～江戸から令和そして未来へ	平岡考
13:30 ~	⑤ 3種のカワセミの謎～山階鳥研のステンドグラス～	鶴見みや古
14:30 ~	① ヤンバルクイナ発見前後のエピソード	副所長 尾崎清明
15:30 ~	② 絶滅の危機から復活へ—マンガース根絶の成果	水田拓

講演内容

各回30分程度

① ヤンバルクイナ発見前後のエピソード	ヤンバルクイナが新種として記載されたのは43年前の1981年、ところがそれ以前に写真や音声の記録があることがわかりました。世界最初の音声も紹介します。	一般向け
② 絶滅の危機から復活へ—マンガース根絶の成果	50年ほど前にハブを退治する目的で奄美大島に放たれたマンガースは、ハブではなく島にもとからいた生き物を食べ、それらを絶滅の淵に追いやりました。長年の駆除の取り組みの結果、今年の9月にマンガースはついに根絶されました。これによって復活した生き物を紹介します。	一般向け
③ 台風直撃でスズメが大量死するのはどんな時？	2019年9月に関東地方を直撃した台風により、関東各地でスズメやムクドリ的大量死が起きました。しかし、台風直撃のたびに毎回大量死が起きるわけではありません。どのような条件のときに大量死が起きやすいのかを考えてみました。	一般向け
④ アホウドリ—江戸から令和そして未来へ	明治時代以前には北西太平洋に何百万羽という数が生息していたアホウドリは、明治時代に羽毛採取のために乱獲され、戦後は一時絶滅したと考えられました。さまざまな関係者の尽力で個体数が回復してきたアホウドリの歴史と今後の課題についてお話しします。	一般向け
⑤ 3種のカワセミの謎—山階鳥研のステンドグラス～	山階鳥類研究所には、「3種のカワセミ」が描かれたステンドグラスが現存しています。研究所設立当時から山階鳥研のシンボルとしてさまざまな場面で登場し、ともに歩んできたこのステンドグラスですが、そこにはいくつかの謎が…。その謎について一緒に推理してみませんか。	やや専門的